

ライトニングトークス パターンと事例

沖田 直幸

いつか来た道

- いつか来た道
 - デジャブ
 - 誰かは経験
- パターンをいつ適用すべきか？
 - 文脈の気づき
 - 解法よりも、問題/フォース/文脈

パターンに事例を

- **事例の重要性**
 - 経験の擬似共有
 - 適用の判断の助け
 - 説得力
 - 問題とフォースの切り分け
 - (具体事例→) 抽象化→具体化の理解の助け

実例

- Organization Patterns
 - パタン内に2, 3の事例
 - Developing in pairs
 - 熟練者と見習いのペア
 - 3人以上のペア
 - 医者と薬剤師
 - 1人で帽子の切り替え